

の施設がどれほど確保されるか確認せよ（一次機関、二次機関、救急と ICU の設備のある三次機関）

- パンデミック時に、どのレベルのそしてどんなタイプの医療施設でどのような医療サービスが提供されるべきかについて、詳細な地域プラン、医療施設プランを策定せよ。
- 必要時どのような施設が医療サービスの提供に転用されうるかを定めること。可能性のある施設は、学校、体育館、長期療養施設、保育所、病院などに作るテントなどがある。
- よりよいサービスがえられるのではないかと推測して住民が移動しないように、行政区間の境界地域では供与する治療と保健サービスの調整をせよ。

14.2 医療サービス従事者

- 当該国にとって適切なレベル（国、地域、地方）で職業グループごとに医療従事者の人数を推計する。
- 追加して医療従事者を募ることができるソースを確定する、例えば退職した医療従事者の集団や職種を変えた人々などである。
- ボランティアにふさわしい医療における分担案を作成し、それに関して職業団体や労働組合と協議する。
- ボランティアを供給することができる組織を明らかにし、その人々の受けた訓練や能力を超える部分に関してどの役割を指定できるのがふさわしいかを決定するための手順を定める。
- 定まった医療上の分担に対してボランティアを受け入れ訓練するための手順を作成する。退職した医療従事者やボランティアに対する法的責任、保険および一時的な免許授与といった問題に対応がなされることを確認する。
- 職業上新たなパンデミック株ウイルスに曝露されうる医療従事者（臨床部門および検査部門）を対象とする精神・社会的援助を提供することを考慮しておく。

14.3 医療サービス物品

- 個人防護具（PPE）などの医療用物品を余分に備蓄しておく必要性を評価し、そのための選択枝を探り、物品の追加供給源を明らかにする。
- インフルエンザの合併症の治療に有用な抗菌薬の範囲を確定する。それらの抗菌薬を増産あるいは買い増すための緊急対策を作成する。
- 代替的な医療施設において提供できるケアのレベルを確定し、それらの施設にそこで提供されるケアのレベルに応じた器具や物品を提供できるような緊急対策計画を作成する。
- 備蓄された物品や薬剤の分配に関する戦略を作成する。

14.4 超過死亡

- 文化的に適切な方法を用いた死体処理の最大容量を確定する。
- 利用可能な場所では、埋葬前の死体の緊急的な保管容量を明確にする。
- 文化的小よび宗教的信仰を尊重しつつ、死体の安全な取り扱いの手順を作成し推進することを確認する。

15 その他の必須社会サービス

根拠

必須社会サービスとは、社会を維持する必須の過程に関与するサービスのことである。国によって優先度は異なるだろうが、エネルギー、飲料水供給、交通、通信は一般的な例である。基幹的サービスに対するパンデミックの影響を考慮することは、パンデミックプランニングの重要な一部分である。計画の大部分は、そのサービス自身がすでに保有している緊急時対策の一環として、そのサービスが独自に策定すべきである。

答えるべき質問

広範囲なパンデミックが基幹的サービスの供給にどのような影響を与えるかわかっていますか？それらのサービスを維持する責任を持つ人々・組織を明らかにしましたか？パンデミックの際にこれらのサービスにおける労働者不足に対処する緊急時対策を作成しましたか？それらの対策は法的小よび倫理的に受け入れられるものですか？

チェックリスト

- パンデミックの際に緊急事態宣言をすることの利点と欠点を明確にする。
- パンデミックの際に基幹的サービスの維持を調整する指導的部局（省、部）を決定する。
- その縮小あるいは欠如が公衆の安全に重大な脅威となるかパンデミックへの対応を大きく阻害するような必須地域サービスとそれに関連する人員の一覧表を作成する。これらの必須サービスに関わる人員は、ワクチンや薬剤がどれだけ利用可能かにもよるが、従来のないしはパンデミック株のインフルエンザワクチンを優先的に接種されたり、抗ウイルス薬の予防投与を受けたりするために特定されていてもよい。
- パンデミックの際に必須サービスの維持を非医療的役割で手助けできる人員を同定する。交代要員は軍、退職者、その他の領域の従事者あるいはボランティア団体から探し求めることができよう。こういった人々を雇用することに関する職業団体や労働組合との議論を開始する。
- あらかじめ定められた必須サービス上の分担に対して前述のような領域からボランティアを受け入れ訓練するための手順を作成する。ボランティアおよび必須サービス以

外の領域の労働者に対する法的責任、保険および一時的な免許授与といった問題に対応がなされることを確認し、対策の倫理的側面も考慮に入れる。

- 指定されたおのおのの必須サービスは、パンデミックに適用できるように既存の緊急時対策を改変ないしは作成する必要がある。それには、緊急時の業務分担に対する計画も含まれ、労働者に対する補償が行なわれるかどうか、行なわれるとすればどのようになされるかについて言及していなければならない。

16. 復旧

根拠

流行の波が過ぎ去った後でも、多くの人たちが様々な面で苦しむ事が予想される。多くの者は友人や親戚を失ったかも知れず疲労感に悩まされ、また、多くの者は仕事の中断のために経済的損失を被ったかも知れない。政府や他の権威者は、課題が取り組まれる事を保証し、社会再建を支援する当然の役割を担う。

答えるべき質問

世界流行後に国の迅速な再生を確実に行う計画がありますか？必須事業には復旧計画がありますか？誰が、被害を受けた家族や会社に対して社会的、精神的な支援を行う責任を負うべきですか？経済的損失を評価し、被害者に対して経済的支援を行う機構はありますか？

チェックリスト

- 必須事業に対して業務や組織の復旧計画を作成するよう依頼する。
- 被害を受けた家族や会社に対して社会的、精神的、実質的支援を行う責任を明確化する。必要であれば、関係者の訓練や教育を組織化する
- 既存の地域団体（宗教団体/教会、スポーツ団体）がどのように社会再建に寄与できるかを評価する。また、それら団体の接点となる人を特定する。
- 世界流行後の復旧に政府からの経済的援助が必要かどうかを考慮する。もし必要なら、経済的支援の基準を作成し、資金調達を確保する方法を探す。

研究

17. 研究と評価

根拠

世界流行やその脅威に対処している国々は、おそらく資源に関して最大限に活用しているであろう。それにもかかわらず、その状況は、おそらく疾患や対応策の効果の理解を深めるまたとない機会であろう。国レベルの研究は、世界的な知識に貢献するばかりでなく、国々も制圧策に対するエビデンスを集積する事で研究から直接利益を得、対策の修正を考慮することができる。

答えるべき質問

どのようにして、あなたの国はパンデミックインフルエンザについての知識に関する世界的な要求に貢献することができますか？制圧策を最適化するために、その有効性を評価するシステムは存在しますか？

17.1 パンデミック前期及びパンデミック期における研究

チェックリスト

- パンデミックウイルス株の抗原及び分子生物学的特徴把握のため、ウイルス学的研究が必要であろう。
- もし、パンデミック期に抗ウイルス薬の使用が政策になっている場合は、抗ウイルス薬耐性を監視する明確な戦略を作成する。
- パンデミック株に対するワクチンの有効性を推定するためのデータ集積の戦略を作成する。必要なデータを定義し、パンデミック中もしくはパンデミックの脅威のある出来事の際に、資金調達も含め、データ集積（可能であれば解析も）の戦略を作成する。

人の症例は限られているが、動物や鳥のインフルエンザの広い集団発生が認められる場合

- 人の感染のリスク要因を決定する研究を行うことを考慮する。必要なデータを定義し、資金調達も含め、データ集積（可能であれば解析も）の戦略を作成する。
- ヒト-ヒト感染の可能性を決定する研究を行うことを考慮する。必要なデータを定義し、資金調達も含め、データ集積（可能であれば解析も）の戦略を作成する。

ヒトの間で広範囲に広がり、パンデミックの状態となっている場合

- あなたの国が、パンデミック（世界的流行）の期間中に、その研究活動に投資を行い、データ収集の計画を立てるかどうかを決定する。研究には以下のものが含まれる。

- パンデミック（世界的流行）のインパクト（影響）の評価に関する研究
- パンデミックを制御するための健康対策の有効性に関する研究
- パンデミックの原因となった流行株に対するワクチンの有効性に関する研究
- パンデミックにおける抗ウイルス薬の有効性に関する研究
- パンデミックの社会経済学的な影響に関する研究

17.2 研究から行動まで

- パンデミックの第一波が終了した時に、パンデミックに対する対応を確実に評価する。
あらゆる段階における対応に注目して評価を行うべきであり、改良に向けての提言に導くべきである。
- 地域的なものと国際的なもの、両方の調査研究結果が、対応の戦略とその実行を改良することをサポートするために確実に公表する。

実行と改正

18. 計画の実行、テスト、改良

根拠

全ての段階における計画の完全な実行を確実にするためには、目標を定めるか、あるいは進捗状況を測定するために使用する進行指標を定義することが薦められる。

パンデミックに対する計画は、誰の心にも、公表から数年を経ても確実に残るように、「生きている」記録である必要がある。これはその計画が定期的にテストされ、改定されている場合にのみ達成することができる。

答えるべき質問

計画が実行されることを保証するメカニズムがあるか？実行のレベルはどのように測定されるか？計画はテストされるか？パンデミックが存在しない時期において計画を更新することや、匹敵するような疾患あるいは脅威（ヒトにおける SARS および高病原性鳥インフルエンザ）の発生後にその計画を見直すことを保証するシステムはあるか？

チェックリスト

- 全ての段階における計画の完全な実行を確実にするためには、目標を定めるか、あるいは進捗状況を測定するために使用する指標を定義することが薦められる。
- 目標を設定するか、指標を定義するか、あるいは実行の進捗状況を評価するために使用することのできる基準システムの開発を行う。進行を監督する責任者を決定する。
- 架空の状況記述に基いて、準備と対応計画の机上調査を行うか、あるいは対応計画の特定の局面にできれば注目しながら、シミュレーション訓練を行う。
- 例えば、小さなアウトブレイクや、通常のインフルエンザ流行シーズンや、あるいは他のワクチンキャンペーンにおいて、計画の構成要素をテストする機会を利用するか、あるいは作成する。
- 例えば、SARS や高病原性鳥インフルエンザの後のような新たなアウトブレイクの経験に基いて計画を改定する。
- アウトブレイクが存在していない場合は、計画が改定されるまでの期間を指定する。